

各がん検診に関する事業評価指標とそれぞれの基準値及び目標値に対する福岡県と全国状況（令和5年度市町村がん検診実績）

基礎データ：令和6年度地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）（市区町村表、e-Stat） ※令和5年度に実施した市町村がん検診の実績 単位：％

	胃がん (基準値)	福岡県	全国	肺がん (基準値)	福岡県	全国	大腸がん (基準値)	福岡県	全国	子宮頸がん (基準値)	福岡県	全国	乳がん (基準値)	福岡県	全国
精検受診率	90%以上	91.9	86.4	90%以上	89.4	83.6	90%以上	74.1	72.2	90%以上	82.2	78.1	90%以上	93.3	90.8
精検未把握率	5%以下	5.7	8.1	5%以下	7.5	10.1	5%以下	15.3	15.4	5%以下	13.1	16.0	5%以下	4.3	6.4
精検未受診率	5%以下	2.4	5.5	5%以下	3.0	6.3	5%以下	10.6	12.4	5%以下	4.8	5.9	5%以下	2.4	2.8
要精検率	7.7%以下	4.84	5.68	2.4%以下	1.92	1.79	6.8%以下	5.87	5.61	1.9%以下	2.43	2.13	6.4%以下	6.73	5.67
がん発見率	0.19%以上	0.16	0.14	0.10%以上	0.05	0.04	0.21%以上	0.22	0.19	0.14%以上	0.16	0.13	0.31%以上	0.42	0.36
陽性反応適中度	2.5%以上	3.32	2.50	4.1%以上	2.39	2.25	3.0%以上	3.70	3.44	7.3%以上	6.46	6.12	4.8%以上	6.21	6.26

主要指標について

精検受診率	要精検者のうち、精密検査を受けた者の割合。
精検未把握率	要精検者のうち、精密検査の受診の有無が分からない者の割合。
精検未受診率	要精検者のうち、精密検査を受けていない者の割合。
要精検率	がん検診受診者のうち、精密検査が必要とされた者の割合。
がん発見率	がん検診受診者のうち、がんが発見された者の割合。
陽性反応適中度	検診結果が「要精検」の者のうち、がんが発見された者の割合。

- ※ 年齢：胃がん50～74歳（エックス線＋内視鏡）、肺がん・大腸がん・乳がん40～74歳、子宮頸がん20～74歳。肺がんは第27・28表「全て」（胸部エックス線＋喀痰細胞診）。
- ※ 子宮頸がんのがん発見率・陽性反応適中度は、CIN3以上（子宮頸がん＋AIS＋CIN3）で算出（基準値がCIN3以上の値のため）。
- ※ 基準値は「がん検診事業のあり方について」（令和5年6月、厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会）による。胃がんは胃内視鏡検査の基準値を、エックス線＋内視鏡の合算値に当てはめている。
- ※ 精検未受診率・精検未把握率の目標値（5%以下）は「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」（平成20年3月）による。
- ※ 全国・福岡県は公表値の合計（計数不明「…」の市町村分を含まない）。